

令和5（2023）年7月10日

報道機関 各位

高度感染症研究センター 市民公開講座

『ウイルスを追え』

～感染症アウトブレイクにおける病原体検査の役割～

会場およびオンライン開催 / 参加無料・事前申込み制

高度感染症研究センターでは、市民公開講座「ウイルスを追え～感染症アウトブレイクにおける病原体検査の役割～」を下記の通り開催いたします。

～講座概要～

新型コロナの流行において、「PCR検査」という言葉が一般にも広く浸透し、実際に受けられた方もたくさんいらっしゃると思います。PCR検査は特定の病原体に感染したか否かを診断する方法で、様々な感染症の検査法として応用されています。ところで、PCR検査ってどんな技術なのでしょう？本講座ではウイルス検査法の基本を解説するとともに、西アフリカで発生したエボラウイルス病の流行時に行った検査法の開発経験を紹介しながら、感染症アウトブレイクにおける検査法の役割についても解説します。

本講座は、会場とオンラインでの受講を併用して開催いたしますが、どちらも事前申込みが必要となっております。（申込み締め切り7月20日（木）17:00）なお、会場は中高生優先としており、既に予定数に達したため申込み受付を終了しています。オンラインは申込み受付中です。（先着150枠）

また報道機関の皆様におかれましては、取材をご希望の際は7月21日（金）までにご連絡くださいますようお願いいたします。

記

- 開催日時 : 令和5年7月22日（土）14:00～15:30
- 講演題目 : 「ウイルスを追え～感染症アウトブレイクにおける病原体検査の役割～」
- 講師 : 長崎大学高度感染症研究センター 黒崎 陽平 准教授
- 開催方法 : 会場及びオンライン（会場は申込み受付終了）事前申込みとなっております
- 掲載情報 : <https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/20120616-2/>

以上

長崎大学高度感染症研究センター
リエゾン推進室 担当: 清川・蓑毛
〒852-8523 長崎市坂本1丁目12-4
TEL 095-800-4306
FAX 095-819-2960

ウイルスを追え

～感染症アウトブレイクにおける病原体検査の役割～

令和5年

7月22日(土)

14:00～15:30

場所

長崎大学坂本キャンパス(長崎市坂本1-12-4)
高度感染症研究センター本館1階

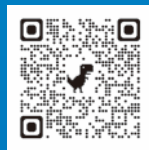
開催方式 会場及びオンライン(ZOOM)

会場参加 要事前申込み 先着30名(中高生優先)

オンライン参加 要事前申込み 先着150枠

申込方法

チラシ・ポスターに掲載のQRコード
又はセンターHPから
HP: <https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/>



申込締切

令和5年7月20日(木)17:00(定員になり次第締め切ります)



講師
長崎大学高度感染症研究センター
黒崎 陽平 准教授

北海道大学薬学部卒業、北海道大学大学院薬学研究科博士課程修了。博士(薬学)、薬剤師。警察庁科学警察研究所法科学第一部研究員(技官)、長崎大学熱帯医学研究所助教を経て2020年3月から長崎大学高度感染症研究センター(旧感染症共同研究拠点)バイオリスク管理部門准教授としてBSL-4施設の管理、運営計画の策定を担当している。

講座概要

新型コロナウイルスの流行において、「PCR 検査」という言葉が一般にも広く浸透し、実際に受けられた方もたくさんいらっしゃると思います。PCR 検査は特定の病原体に感染したか否かを診断する方法で、様々な感染症の検査法として応用されています。ところで、PCR 検査ってどんな技術なのでしょう？本講座ではウイルス検査法の基本を解説するとともに、西アフリカで発生したエボラウイルス病の流行時に行った検査法の開発経験を紹介しながら、感染症アウトブレイクにおける検査法の役割についても解説します。



会場：高度感染症研究センター
(テニスコート横の1階玄関から入館)
長崎市坂本1丁目12番4号

お問い合わせ

長崎大学高度感染症
研究センター

〒852-8523 長崎市坂本1丁目12番4号

0120-095-819

TEL: 095-800-4306 FAX: 095-800-4301
HP: <https://www.ccpid.nagasaki-u.ac.jp/>